



2023年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月1日

上場会社名 日本製罐株式会社

上場取引所

東

コード番号 5905 URL <http://www.nihonseikan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 松田 豊彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 田中 修二

TEL 048-665-1257

定時株主総会開催予定日 2023年6月29日

配当支払開始予定日

2023年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	10,919	4.3	213	31.3	268	21.3	289	22.5
2022年3月期	10,472	4.7	162	22.7	220	14.4	236	20.4

(注) 包括利益 2023年3月期 341百万円 (%) 2022年3月期 389百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	213.28	208.65	5.8	1.9	2.0
2022年3月期	174.63	170.68	4.6	1.6	1.5

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 百万円 2022年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	13,944	6,016	36.6	3,772.60
2022年3月期	13,619	5,745	35.8	3,621.04

(参考) 自己資本 2023年3月期 5,108百万円 2022年3月期 4,876百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	459	403	117	660
2022年3月期	412	366	43	721

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期		0.00		50.00	50.00	67	28.6	1.3
2023年3月期		0.00		70.00	70.00	94	32.8	1.9
2024年3月期(予想)		0.00		70.00	70.00			

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,421	20.7	155		182	468.8	165	175.0	121.42
通期	13,174	20.7	206	3.3	256	4.5	265	8.3	195.01

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	1,392,000 株	2022年3月期	1,392,000 株
期末自己株式数	2023年3月期	37,945 株	2022年3月期	45,335 株
期中平均株式数	2023年3月期	1,358,908 株	2022年3月期	1,354,713 株

(参考)個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	6,508	4.0	189	14.2	234	16.0
2022年3月期	6,261	9.4	165	23.8	202	26.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	172.52	168.77
2022年3月期	149.17	145.79

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	10,979	5,476	49.7	4,026.14
2022年3月期	10,755	5,304	49.0	3,913.38

(参考) 自己資本 2023年3月期 5,451百万円 2022年3月期 5,270百万円

2. 2024年3月期の個別業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,770	19.6	125	140.4	137	121.0	100.82
通期	7,892	21.3	200	5.8	239	2.1	175.88

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度のわが国経済は、非製造業については、まだ回復途上であり、一部に弱さがみられましたが、ウィズコロナの下で、各種政策の効果もあり、総じて景気を持ち直しも感じられました。その一方で、中国のゼロコロナ政策の影響や世界的な金融引締め等が続き、海外景気の下振れ懸念が、わが国の景気を下押しする要因となり、特に下半期からは、これがボディブローのように効き始めたところも出てきました。

当社グループの主力品種である18L缶は、出缶数に落ち込みがみられましたが、材料等の値上げの転嫁が順調に進み、売上高は前年対比で3.2%増加しております。また、美術缶につきましては、出荷数は前年並みでしたが、材料等の値上げの転嫁が順調に進み、売上高は前年対比で7.2%増となりました。

このような中、当社グループの当連結会計年度の売上高は、10,919百万円（前年比4.3%増）、営業利益は213百万円（前年比31.3%増）、経常利益は268百万円（前年比21.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は289百万円（前年比22.5%増）となりました。

セグメントの概況は次のとおりです。

①金属缶製造販売事業

製品別売上高

(単位：百万円、%)

	前期		当期	
	金額	構成比	金額	構成比
18L缶	6,791	65.9	7,005	65.1
美術缶	2,808	27.2	3,009	28.0
その他	706	6.9	746	6.9
計	10,306	100.0	10,761	100.0

金属缶製造販売事業の売上高は10,761百万円（前年比4.4%増）、営業利益は134百万円（前期比82.7%増）となりました。

②不動産賃貸事業

不動産賃貸事業の売上高は158百万円（前年比4.6%減）、営業利益は78百万円（前年比11.1%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は6,498百万円となり、前連結会計年度末に比べ437百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が53百万円、電子記録債権が252百万円、原材料及び貯蔵品が142百万円増加したことによるものであります。固定資産は7,445百万円となり、前連結会計年度末に比べ112百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が147百万円、投資その他の資産が18百万円減少し、無形固定資産が53百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は13,944百万円となり、前連結会計年度末に比べ325百万円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は4,834百万円となり、前連結会計年度末に比べ97百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が139百万円、未払法人税等が49百万円、損害賠償引当金が27百万円増加し、1年内返済予定の長期借入金が19百万円、設備関係支払手形が76百万円、その他（主に未払金）が30百万円減少したことによるものであります。固定負債は3,093百万円となり、前連結会計年度末に比べ43百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が11百万円、繰延税金負債が39百万円、役員退職慰労引当金が11百万円減少し、退職給付に係る負債が26百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は7,927百万円となり、前連結会計年度末に比べ53百万円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、6,016百万円となり、前連結会計年度末に比べ271百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が220百万円、非支配株主持分が48百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は36.6%（前連結会計年度末は35.8%）となりました。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ60百万円減少し、当連結会計年度末には660百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は459百万円（前年比11.6%増）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益423百万円、減価償却費513百万円、投資有価証券売却益△155百万円、売上債権の増加△295百万円、たな卸資産の増加△174百万円、仕入債務の増加139百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は403百万円（前期比10.0%増）となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出△585百万円、投資有価証券の売却による収入189百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は117百万円（前年比172.3%増）となりました。これは主に長短有利子負債の減少△35百万円、配当金の支払△67百万円、自己株式の取得による支出△14百万円等によるものであります。

（4）今後の見通し

足元の国内経済は、特に製造業の景況感には厳しいものがあり、景気停滞局面の入り口に入った感もあります。自動車用半導体の供給不安定により裾野の広い自動車減産の回復は遅れ、これまで好調だったパソコン、スマホも調整局面に入り、半導体製造装置はじめ各種製造設備投資は模様眺め感が強く、上半期は厳しい状況が続くと予想されています。その一方で、非製造業は、コロナ感染リスクの低下による個人消費活動の回復や訪日外国人客の増加で、景気の持ち直しが強く期待されております。

ウクライナ情勢等による不透明感がみられるなか、鋼材原料や、エネルギーコストの高騰は継続しております。また、世界的に政策金利は高止まりとなり、これが不安定な金融資本市場感をもたらし、これらによる需要減退によるリスクには十分注意する必要があります。更に、収まってきたとはいえ、新型コロナウイルス感染症による影響にも引き続き注意する必要があります。

こうした中、18L缶の需要は国内のあらゆる産業分野をカバーしており、消費者の皆様の食事や衛生用関連の需要にかかせない原料、半製品、製品を充填する容器として必要不可欠なものでもあります。これら消費者へ近い部分の足元の需要が大きく落ち込むことはないと思われませんが、一方で、製造業向けの需要動向は、十分注視していく必要があります。

このような環境の中、翌連結会計年度（2024年3月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高13,174百万円、営業利益206百万円、経常利益256百万円、親会社株主に帰属する当期純利益265百万円を予想しております。

また、上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際会計基準に基づく連結財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	721,318	660,525
受取手形及び売掛金	2,130,167	2,183,546
電子記録債権	1,952,538	2,204,555
商品及び製品	153,168	166,931
仕掛品	125,035	143,970
原材料及び貯蔵品	899,746	1,041,795
その他	79,151	97,798
貸倒引当金	△453	△491
流動資産合計	6,060,672	6,498,631
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,575,022	7,575,814
減価償却累計額	△5,349,171	△5,485,333
建物及び構築物 (純額)	2,225,850	2,090,481
機械及び装置	8,513,922	8,484,376
減価償却累計額	△7,537,610	△7,457,218
機械及び装置 (純額)	976,312	1,027,158
車両運搬具	35,958	35,811
減価償却累計額	△35,958	△35,811
車両運搬具 (純額)	0	0
工具、器具及び備品	687,940	664,120
減価償却累計額	△649,357	△617,859
工具、器具及び備品 (純額)	38,583	46,261
土地	972,170	972,170
リース資産	17,446	17,446
減価償却累計額	△6,687	△10,176
リース資産 (純額)	10,758	7,269
建設仮勘定	218,955	151,683
有形固定資産合計	4,442,631	4,295,023
無形固定資産		
ソフトウェア	132,163	191,113
ソフトウェア仮勘定	85,780	80,852
リース資産	2,569	1,736
その他	1,923	1,923
無形固定資産合計	222,436	275,625
投資その他の資産		
投資有価証券	2,857,470	2,827,284
退職給付に係る資産	353	595
破産更生債権等	26,770	17,052
その他	18,226	46,930
貸倒引当金	△9,525	△17,052
投資その他の資産合計	2,893,295	2,874,810
固定資産合計	7,558,362	7,445,459
資産合計	13,619,035	13,944,091

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,171,773	3,311,698
1年内返済予定の長期借入金	907,108	887,715
リース債務	4,754	4,754
未払法人税等	27,808	77,575
未払事業所税	21,219	21,131
賞与引当金	95,056	102,114
損害賠償引当金	—	27,081
設備関係支払手形	147,243	71,150
その他	361,624	331,114
流動負債合計	4,736,587	4,834,337
固定負債		
長期借入金	1,964,842	1,953,071
リース債務	9,905	5,151
繰延税金負債	867,872	828,360
退職給付に係る負債	219,948	246,162
役員退職慰労引当金	11,682	—
資産除去債務	19,254	18,170
その他	43,663	42,495
固定負債合計	3,137,168	3,093,413
負債合計	7,873,755	7,927,750
純資産の部		
株主資本		
資本金	738,599	738,599
資本剰余金	245,373	245,373
利益剰余金	2,281,650	2,501,849
自己株式	△51,865	△44,003
株主資本合計	3,213,756	3,441,818
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,662,567	1,666,487
その他の包括利益累計額合計	1,662,567	1,666,487
新株予約権	34,256	25,090
非支配株主持分	834,699	882,944
純資産合計	5,745,279	6,016,340
負債純資産合計	13,619,035	13,944,091

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	10,472,199	10,919,983
売上原価	8,978,544	9,346,065
売上総利益	1,493,655	1,573,918
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	288,787	301,875
役員報酬	130,831	123,648
株式報酬費用	9,456	10,714
賞与引当金繰入額	24,044	26,271
損害賠償引当金繰入額	—	27,081
退職給付費用	13,495	10,481
運賃及び荷造費	483,360	470,043
支払手数料	104,929	102,993
減価償却費	72,461	91,900
のれん償却額	993	—
その他	203,068	195,871
販売費及び一般管理費合計	1,331,428	1,360,882
営業利益	162,226	213,036
営業外収益		
受取利息	31	80
受取配当金	73,109	53,797
雇用調整助成金	83,766	3,708
業務受託手数料	10,376	10,376
その他	18,371	17,990
営業外収益合計	185,654	85,952
営業外費用		
支払利息	14,473	14,906
貸倒引当金繰入額	9,525	7,527
休業手当	100,007	6,128
その他	2,984	2,403
営業外費用合計	126,991	30,965
経常利益	220,889	268,023
特別利益		
固定資産売却益	—	655
投資有価証券売却益	135,684	155,795
特別利益合計	135,684	156,450
特別損失		
固定資産除却損	5,372	610
特別損失合計	5,372	610
税金等調整前当期純利益	351,201	423,863
法人税、住民税及び事業税	97,536	118,779
法人税等調整額	△13,587	△37,792
法人税等合計	83,948	80,986
当期純利益	267,253	342,876
非支配株主に帰属する当期純利益	30,680	53,049
親会社株主に帰属する当期純利益	236,572	289,827

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	267,253	342,876
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△656,690	△884
その他の包括利益合計	△656,690	△884
包括利益	△389,437	341,992
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△404,795	293,747
非支配株主に係る包括利益	15,358	48,244

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自2021年4月1日 至2022年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	738,599	245,373	2,113,864	△43,947	3,053,888
当期変動額					
剰余金の配当			△67,624		△67,624
親会社株主に帰属する 当期純利益			236,572		236,572
自己株式の取得				△14,812	△14,812
自己株式の処分		△1,162		6,894	5,732
自己株式処分差損の振替		1,162	△1,162		—
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	167,786	△7,918	159,867
当期末残高	738,599	245,373	2,281,650	△51,865	3,213,756

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	2,303,935	2,303,935	29,127	816,094	6,203,046
当期変動額					
剰余金の配当					△67,624
親会社株主に帰属する 当期純利益					236,572
自己株式の取得					△14,812
自己株式の処分					5,732
自己株式処分差損の振替					—
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△641,368	△641,368	5,129	18,604	△617,634
当期変動額合計	△641,368	△641,368	5,129	18,604	△457,766
当期末残高	1,662,567	1,662,567	34,256	834,699	5,745,279

当連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	738,599	245,373	2,281,650	△51,865	3,213,756
当期変動額					
剰余金の配当			△67,333		△67,333
親会社株主に帰属する 当期純利益			289,827		289,827
自己株式の取得				△14,331	△14,331
自己株式の処分		△2,294		22,193	19,899
自己株式処分差損の振替		2,294	△2,294		—
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	220,199	7,862	228,062
当期末残高	738,599	245,373	2,501,849	△44,003	3,441,818

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	1,662,567	1,662,567	34,256	834,699	5,745,279
当期変動額					
剰余金の配当					△67,333
親会社株主に帰属する 当期純利益					289,827
自己株式の取得					△14,331
自己株式の処分					19,899
自己株式処分差損の振替					—
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	3,920	3,920	△9,165	48,244	42,999
当期変動額合計	3,920	3,920	△9,165	48,244	271,061
当期末残高	1,666,487	1,666,487	25,090	882,944	6,016,340

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	351,201	423,863
減価償却費	472,733	513,923
のれん償却額	993	—
株式報酬費用	9,456	10,714
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	9,471	7,564
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,911	7,058
損害賠償引当金の増減額 (△は減少)	—	27,081
雇用調整助成金	△83,766	△3,708
休業手当	100,007	6,128
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	27,500	26,214
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	△11,682
受取利息及び受取配当金	△73,140	△53,877
支払利息	14,473	14,906
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△655
固定資産除却損	1,564	610
投資有価証券売却損益 (△は益)	△135,684	△155,795
売上債権の増減額 (△は増加)	220,354	△295,677
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△90,646	△174,746
仕入債務の増減額 (△は減少)	63,018	139,925
その他	△334,804	△96
小計	563,644	481,751
利息及び配当金の受取額	73,140	53,877
利息の支払額	△14,656	△15,013
雇用調整助成金の受取額	88,372	16,268
休業手当の支払額	△100,007	△6,128
法人税等の支払額	△198,338	△70,984
営業活動によるキャッシュ・フロー	412,153	459,770
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△457,961	△439,138
有形固定資産の売却による収入	—	2,326
無形固定資産の取得による支出	△65,686	△146,809
投資有価証券の取得による支出	△6,344	△6,496
投資有価証券の売却による収入	164,073	189,874
資産除去債務の履行による支出	△336	△1,086
その他	—	△1,671
投資活動によるキャッシュ・フロー	△366,255	△403,001
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,200,000	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△1,157,392	△1,031,162
リース債務の返済による支出	△4,754	△4,754
配当金の支払額	△67,624	△67,333
自己株式の売却による収入	1,404	19
自己株式の取得による支出	△14,812	△14,331
財務活動によるキャッシュ・フロー	△43,179	△117,562
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,719	△60,793
現金及び現金同等物の期首残高	718,599	721,318
現金及び現金同等物の期末残高	721,318	660,525

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、国内において18L缶、美術缶等を製造販売する金属缶製造販売事業、建物及び土地を賃貸する不動産賃貸事業の二つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度 (自2021年4月1日 至2022年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表計上額
	金属缶製造販売事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
18L缶	6,791,188	—	6,791,188	—	6,791,188
美術缶	2,808,764	—	2,808,764	—	2,808,764
その他	706,705	—	706,705	—	706,705
顧客との契約から生じる収益	10,306,658	—	10,306,658	—	10,306,658
その他の収益	—	165,541	165,541	—	165,541
外部顧客への売上高	10,306,658	165,541	10,472,199	—	10,472,199
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	10,306,658	165,541	10,472,199	—	10,472,199
セグメント利益	73,422	88,803	162,226	—	162,226
セグメント資産	9,330,937	619,678	9,950,615	3,668,419	13,619,035
その他の項目					
減価償却費	432,759	39,974	472,733	—	472,733
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	654,760	1,234	655,994	—	655,994

(注) 1. セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに帰属しない現金及び預金並びに投資有価証券が含まれる全社資産であります。

3. 「その他の収益」は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入です。

当連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表計上額
	金属缶製造販売事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
18L缶	7,005,491	—	7,005,491	—	7,005,491
美術缶	3,009,603	—	3,009,603	—	3,009,603
その他	746,881	—	746,881	—	746,881
顧客との契約から生じる収益	10,761,976	—	10,761,976	—	10,761,976
その他の収益	—	158,007	158,007	—	158,007
外部顧客への売上高	10,761,976	158,007	10,919,983	—	10,919,983
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	10,761,976	158,007	10,919,983	—	10,919,983
セグメント利益	134,122	78,913	213,036	—	213,036
セグメント資産	9,869,423	581,575	10,450,999	3,493,091	13,944,091
その他の項目					
減価償却費	474,623	39,299	513,923	—	513,923
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	435,110	1,196	436,307	—	436,307

(注) 1. セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに帰属しない現金及び預金並びに投資有価証券が含まれる全社資産であります。

3. 「その他の収益」は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入です。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	3,621.04円	3,772.60円
1株当たり当期純利益	174.63円	213.28円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	170.68円	208.65円

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	236,572	289,827
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	236,572	289,827
期中平均株式数(株)	1,354,713	1,358,908
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	31,369	30,170
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	5,745,279	6,016,340
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	868,956	908,035
(うち新株予約権(千円))	(34,256)	(25,090)
(うち非支配株主持分(千円))	(834,699)	(882,944)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	4,876,323	5,108,305
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	1,346,665	1,354,055

(重要な後発事象)

該当事項はありません。